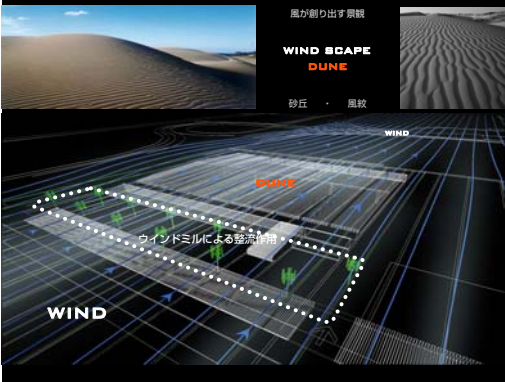


北関東自動車道の伊勢崎ICと国道17号に挟まれた平野に建つ配送センターの計画。建築主のトラスコ山崎は、機械工具・建設資材の卸売業を主とする企業であり、「やさしき未来へ...」という環境理念を掲げ、地球環境に高い関心を持つ企業である。「平置倉庫」という省エネ要素が少ないビルディングタイプながら、ウインドミルを象徴とする積極的な環境負荷低減の技術提案を積み重ねることで、企業理念を可視化する環境デザインを目指した。

建築主からは、周囲道路から容易に敷地全体が見渡せるというロケーションを生かし「広告塔としての建築デザイン」と、この地域独特の季節風＝「赤城オロシ」への機能的な対策を求められた。ここでは、これら「デザイン」「機能」の2つのニーズに対し、「WIND SCAPE＝風が創り出す風景」という1つのキーワードで回答している。

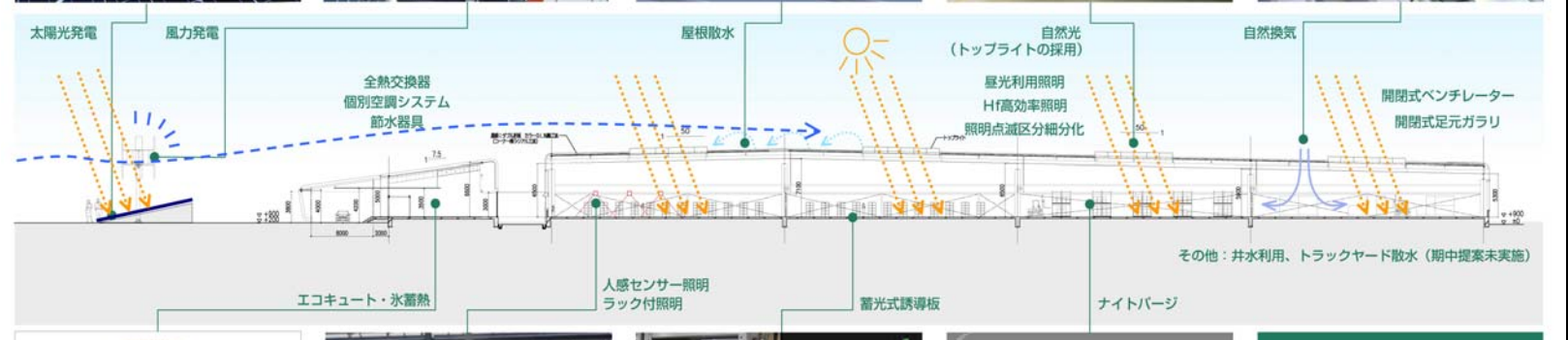
「風」の存在を可視化し、Cカラーで彩られたエコシボルのウインドミル（縦軸回転型風力発電機）は周囲からのアイストッブとして機能するだけでなく、風の整流装置として役立っている。外観を形成する屋根と外壁はラジアル加工によって滑らかに連続し、風のトレース「風紋」をストライプ・モチーフに置換えたアプローチ空間と一体となって、シームレスなランドスケープを構築している。

これらの環境性能を踏まえ、当センターは単なる省エネ技術の集合体には留まらず、「この環境でしか有り得ない」サイトスペシフィックな建築デザインの展開を意図した。「自然を丸ごと受け入れること」から思考した環境技術とデザインとの高次元の融合は環境デザイン手法としての新たな方向性を示している。



■ 建築概要

建築地	群馬県伊勢崎市三和2739番-1
主な用途	物流センター
構造規模	柱 RC造・梁 S造、地上1階
敷地面積	33,058.24㎡
建築面積	15,668.52㎡
延床面積	15,542.58㎡
設計施工	株式会社 竹中工務店



屋根散水・ベンチレーター・トップライト

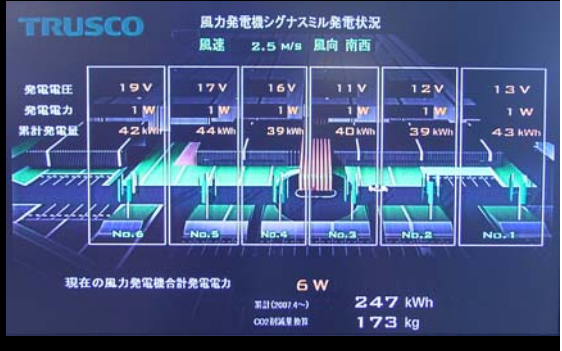


人感センサー・トップライト・ベンチレーター

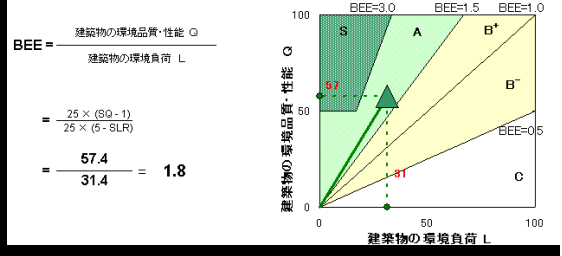


人感センサー・シーリングファン・ハイサイドライト

風力発電 発電状況モニター



CASBEE



環境・設備デザインの評価項目

評価項目	口評価項目	口評価項目に対する評価基準の適用	口自己評価	
			達成率	評価
A. 感性軸 (造形) Form	01 事業類型	事業類型に適合するデザインを追求し、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
	02 調和性	建築物の形態・色彩・材質・構造等が周囲環境と調和し、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
	03 創感性	建築物の形態・色彩・材質・構造等に創意工夫を凝らし、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
	04 象徴性	建築物の形態・色彩・材質・構造等に象徴的な要素を盛り込み、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
B. 機能軸 (技術) Technology	05 省エネルギー	建築物のエネルギー消費量を削減し、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
	06 省資源	建築物の資源消費量を削減し、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
	07 省コスト	建築物のコストを削減し、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
	08 省環境	建築物の環境負荷を削減し、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
C. 社会軸 (環境) Environment	09 社会貢献	建築物が社会に貢献し、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
	10 社会貢献	建築物が社会に貢献し、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
	11 社会貢献	建築物が社会に貢献し、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
	12 社会貢献	建築物が社会に貢献し、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
D. 経済軸 (LCC) Life Cycle Cost	13 経済性	建築物の経済性を高め、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
	14 経済性	建築物の経済性を高め、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
	15 経済性	建築物の経済性を高め、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2
	16 経済性	建築物の経済性を高め、建築物の個性を表現し、周囲環境との調和を図る。	達成	2

環境・設備デザインの評価

